

次世代の国宝級イケメン 俳優の **神尾楓珠さん** と  
 ティーン憧れのモデル・女優の **紺野彩夏さん** が出演  
**最新胸キュンシーン満載！めくるめく恋♡…から一転、**  
**「ココナッツサブレ」の食べたみが止まらない！？**  
**ココナッツの甘い誘惑に溺れちゃう！**  
**ココナッツサブレ55周年記念WEB動画が10月1日に公開**

日清シスコ株式会社（社長：豊留 昭浩）は、今年で発売55周年を迎えた「ココナッツサブレ」のWEB動画を10月1日（木）に公開します。



「ココナッツサブレ」は、1965年7月の発売以来、原材料や製法をほとんど変えることなく、発売当時から受け継ぐ“サクサク、あきないおいしさ”で多くのお客様からご愛顧いただいている日清シスコのロングセラーブランドです。発売から55周年を迎え、さらに多くの若者に商品を手にとっていただきたいという想いから、『食べたみが無限！ココナッツの誘惑』をテーマに「ココナッツサブレ」の“つついもう一枚食べたくってしまう魅力”を伝えるWEB動画を制作しました。

主演には、まなざしの強さが魅力で「目チカラ世界遺産」と称される俳優・神尾楓珠さんと、モデルや女優として活躍中の紺野彩夏さんを起用。今、若者から絶大な人気を誇るお二人が「ココナッツサブレ」の魅力を訴求していきます。

とある高校を舞台に、神尾さんと紺野さんが演じるカップルが「鼻かじ」や「カーテンキス」などの“最新胸キュン”シーンを繰り広げたとはいきや、そこから一転、突如現れる「ココナッツサブレ」の誘惑に惑わされた男子たち。『どんな“胸キュン”シーンでも、「ココナッツサブレ」の誘惑には勝てない』ことを、爽やかかつコミカルに表現していきます。一度パッケージを開けたら止まらなくなってしまう“食べたみが無限！”な「ココナッツサブレ」のように、一度見たら何度も繰り返し見たくなる90秒の動画に仕上げました。

ココナッツサブレ 新WEB動画  
 URL : <https://youtu.be/P8XbpjEeh4o>

## ストーリー

舞台は、とある高校。放課後、周りに誰もいない二人きりの世界で、神尾さんの「壁ドン」シーンから始まります。

『君のハート、オレがもらった』という甘いセリフを発する神尾さん。ドキドキする紺野さんに「鼻かじ」をするかと思いきや…カメラが捉えたのは、その奥で『そのサブレ、俺がもらった！』と「ココナッツサブレ」を取り合う男子たち。

次のシーンでは、神尾さんが紺野さんをカーテンで包み込み、そのまま「バックハグ」。耳元で『この間の返事、聞かせて』と甘い言葉を囁かれ、このまま「カーテンキス」かと思いきや…カメラがフォーカスするのは窓の向こうの校舎で、『聞かせて聞かせて〜』と「ココナッツサブレ」をかじりながらASMR\*を楽しむ男子たち。

さらに、場面は変わり、中庭へ。すれ違う神尾さんを『ねえ…！』と呼び止める紺野さん。女子の憧れ、ちょっと強引な「ネクタイキス」をするのかと思いきや…なぜかカメラが映し出すのは、「ココナッツサブレ」に夢中になり、全部食べつくしてしまう友達に『ねえ〜』と怒る男子。

そして、最後は告白シーン。意を決した紺野さんが『好きっ…！』と伝えると、神尾さんが「壁ドン」を進化させた「蝉ドン」で『オレのほうが好き』と迫ります。そんな中、手前から現れたのは先ほどの男子たち。キーホルダーやTシャツまで「ココナッツサブレ」で固め、『（ココナッツサブレは）オレのほうが好き』と張り合う姿は、もはや「ココナッツサブレ」マニアの“サブレボーイズ”です。

目を離せないほどの“胸キュン”シーンが連発されても、いつも最後にたどり着くのは「ココナッツサブレ」。肝心な場面が見えない！「ココナッツサブレ」の誘惑はこれほどなのか！？

“胸キュン”シーンと「ココナッツサブレ」の誘惑が複雑に絡み合う、何度も見たくなるストーリー展開にご注目ください。

\* ASMR : Autonomous Sensory Meridian Responseの略。人が聴覚や視覚への刺激によって感じる、心地良い、脳がゾクゾクするといった反応・感覚のこと。サクサクとしたものを食べる咀嚼音、パソコンのキーボードのタイピング音など、心地よいと思われる音を録音した動画が近年人気となっている。

## 目が離せない、「胸キュン」シーン



### 【神尾楓珠さんコメント】

紺野さんとは以前もドラマで共演したことがあったので、久々にお会いできて嬉しかったです！  
今回の撮影では、実生活でもドラマでもやったことのない“胸キュン”しぐさばかりで、貴重な経験だと思いながら演じました。  
“胸キュン”シーンってすごく細かいんですよ。手の位置とか顔の角度とか、全部に気を遣わなきゃいけないというのが大変でしたね。全シーンの中では、間違いなく「蟬ドン」が一番印象に残っています（笑）絵コンテを見たときも、『え、俺がやるの?!』とびっくりしました。“胸キュン”というよりは、普段絶対やらない動きなので、それがうまくできるかという“ドキドキ”がありました（笑）  
でも、また次にオファーが来たら・・・やっちゃいますね（笑）紺野さんからの「ネクタイキス」は、勢いがあったドキッとしました（笑）  
実生活では、最近よく耳にする「頬プニ」をやりたいですね。  
今回の動画は、“胸キュン”シーンの一番良いところで別の二人にカメラがフォーカスしてしまうので、『あとちょっとだったのに!』みたいなもどかしい感覚になれるのが面白いと思います。  
あと、休憩中に「ココナッツサブレ」があったのでちょっと食べてみたら止まらなくなっちゃって、“サブレボーイズ”の気持ちがよく分かりました（笑）仕事で疲れたときとかにつまめる手軽さもあるので、甘いものを食べて集中力を高めたいときとかに良いのかなと思います。この動画を見ながら一緒に食べてもらえたら嬉しいです。

### 【紺野彩夏さんコメント】

今回の撮影にあたって絵コンテを見たとき、絶対に“胸キュン”の良いシーンでカメラが外れてしまうので、「あっ、そっちなんだ!」と思って驚きました（笑）“胸キュン”シーンの中でも、特に「蟬ドン」は強烈でしたね（笑）斬新だなと思いました。楓珠くんの体勢がキツイのは分かっていたんですが、耐え切れずに笑ってしまいました。  
あと、「壁ドン」のシーンでも、楓珠君の普段とのギャップに耐えられなくて笑ってしまいました。でも、本当に「誰?」って感じだったんですよ（笑）役に入り込んでいたのか、休憩中でもいつもよりクールでしたね。（笑）  
個人的には、「ネクタイキス」が一番ドキドキしました。女の子から仕掛ける“胸キュン”しぐさってあまりないと思うので、楽しかったです。いろんなシーンを撮影しましたが、ビックリする表情やキュンとしている表情が特に難しかったですね。女子高生だったらこういふときどういふ表情をするのかな、と考えながら演じました。  
プライベートでは、料理をよくするようになったので「袖くる」を後ろからやられたらキュンとしちゃうと思います。  
「ココナッツサブレ」は、中学生のときにおやつでずっと食べていて、今回久しぶりに食べたのですが、やっぱり美味しかったし止まらなかつたです。ロングセラーのお菓子は、いつどの年代で食べてもずっと美味しいんだなと感じました。友達とシェアしてみんなで楽しく食べるのがおすすめです！

## 撮影時のエピソード

撮影は終始笑いの絶えない和やかな雰囲気で行われました。  
特に神尾さんと紺野さんの演技力は素晴らしく、ちょっと恥ずかしかったり、照れちゃうような“胸キュン”セリフでも、役に没頭して笑わずに演じる神尾さんの、文字通り「世界遺産」級のまなざしに圧倒されました。神尾さんの普段とのギャップが笑いのツボに入ってしまった紺野さんは、可愛らしいだけでなく、「ネクタイキス」のような力強い女性を魅力的に演じる姿が素敵でした。  
画的にはものすごく面白い「蟬ドン」の場面を、変わらずクールな表情で演技し続けたお二人でしたが、OKが出た直後は出演者含め、撮影現場全体が笑いと拍手に包まれました。

## 出演者プロフィール

### ■神尾楓珠（かみおふうじゅ）

1999年1月21日生まれ。東京都出身。2015年の24時間TVスペシャルドラマ「母さん、僕は大丈夫」でドラマ初出演。2019年にドラマ「3年A組-今から皆さんは、人質です-」で一躍注目を集め、2020年の講談社「ViVi」の名物企画「NEXT国宝級イケメンランキング」で1位を獲得。  
主な出演作に、「銀色の箱の中で」「ギルティ〜この恋は罪ですか?」などがあり、2021年初春配信予定のHuluオリジナルドラマ「マイルノビッチ」（集英社マーガレットコミック刊）ではW主演を務める。



### ■紺野彩夏（このあやか）

1999年6月24日生まれ。千葉県出身。0歳より現在の事務所所属し、子役として、ドラマや広告などに出演。2016年3月号より、集英社「Seventeen」専属モデルを務める。  
主な出演作に、「仮面ライダージオーウ」「そして、ユリコは一人になった」などがあり、2021年公開予定の映画「灰色の壁〜歯車」（安藤光造監督）のヒロイン役、映画「叩き壊すほどに君へ-WADAIKO+GIRLS-」（奥秋泰男監督）ではW主演を務める。



## スペシャルインタビュー

### Q.今回「ココナッツサブレ」のWEB動画で“胸キュン”シーンを演じてみていかがでしたか？

神尾さん：普段“胸キュン”シーンをやることってないじゃないですか、プライベートで。こういう撮影じゃないとないので、その切り替えが難しかったですけど、本番は“自分じゃない”っていうふうに切り替えてやりました。

紺野さん：私は「壁ドン」がいちばん印象に残ってるかな。楓珠くんはなんでずっとクールにしてたの？わざと？（笑）なんか休憩中とかも、フンッ、みたいな（笑）

神尾さん：嘘でしょ？たぶん、すごく役を意識してたのかもしれない。

紺野さん：入り込んでた？（笑）

神尾さん：入り込んでた（笑）

### Q.神尾さんは今回演じたシーンで、どの“胸キュン”が一番ドキドキしましたか？

神尾さん：えー…まあ間違いなく「蝉ドン」ですよ。たぶん“胸キュン”のドキドキっていうよりは、普段なら絶対やらない…すごい動きなんです。なのでそれがうまくできるか？っていうドキドキがありました。

紺野さん：なんかちょっと人間の…、可動域を超えてる(くらの動きだ)からさ、斬新だなんて思った。

神尾さん：たしかにね。人間じゃないよね。

紺野さん：人間じゃない（笑）次さ、またどっかで「蝉ドン」してください、って言われたらやる？

神尾さん：やる。

紺野さん：あはは（笑）

### Q.紺野さんは今回演じたシーンで、どの“胸キュン”が一番ドキドキしましたか？

紺野さん：私は「ネクタイキス」ですね。女の子から仕掛ける“胸キュン”シーンってあんまりないじゃん。なんか珍しいなって思って、楽しかったかな。

神尾さん：今回の「ネクタイキス」の最後のテイクかな、勢いつけたでしょ？あれはドキとした。

紺野さん：あはは（笑）

神尾さん：あはは（笑）

紺野さん：良かったです、それは（笑）

神尾さん：あの勢いはドキっとしましたね。

### Q.撮影中のエピソードや、苦労した点などを教えてください。

神尾さん：そうですね、やっぱり“胸キュン”シーンってすごく細かいんですよ。手の位置とか顔の角度とか、全部に気を遣わなきゃいけないのが大変でした。あとそうですね、休憩中にココナッツサブレがあったんで、ちょっと食べたら止まらなくなっちゃって、ずっと食べてました。

### Q.紺野さんは撮影時のエピソードは何かありますか？

紺野さん：“胸キュン”技を繰り返すほうも大変だったと思うんですけど、その技を受ける側も、ビックリする表情やキュンとする表情をうまく表現するのが難しいなって思って。女子高生だったらどういう表情をするのかなっていうのを考えながら演じました。

### Q.今回のココナッツサブレのWEB動画の注目ポイントは何ですか？

神尾さん：“胸キュン”シーンの一番いいところで別の二人にカメラがフォーカスしちゃうので、そのもどかしさ、『あとちょっとだったのに』みたいな感覚になれるのがこの動画の面白さかなと思います。

紺野さん：私も台本を読んで、絶対に“胸キュン”シーンでカメラが外れてしまうので、“あっ、そっちなんだ！”ってびっくりさせられるところが面白いなと思いました。

## スペシャルインタビュー

### Q.撮影で食べた「ココナッツサブレ」はいかがでしたか？

神尾さん：やっぱりココナッツの風味がすごく香ばしくて濃厚で、その香りがすごく好きなので、そのせいでずっと食べちゃいます。でも、ずっと食べてても甘ったるくならないし、すごく有難いお菓子だなあと思ってた（笑）あとやっぱり発売55周年っていうのがすごいなあって思います。僕はいま21歳なので、僕が生まれる30年以上前からあるので尊敬しますね。

紺野さん：そうだね、たしかに。私は中学生のときにおやつとしてずっと食べてました。久しぶりに食べたんだけど、やっぱり美味しかったし、止まんない。ロングセラーのお菓子ってずーっとちゃんと、いつどの年代で食べても美味しいんだっていうのを感じました。皆さんにも、食べていただけたら。

神尾さん:(笑) ね、この動画を見ながら一緒に食べてもらえたら嬉しいですね。

### Q.「ココナッツサブレ」をどんな時に食べるのがおすすめですか？また、どんなところが好きですか？

神尾さん：仕事の合間とか、家に帰ったときとか、節々でつまめる手軽さがあるので、ちょっと疲れたときとかに甘いものを食べて集中力を高めるのに良いのかなと思います。

紺野さん：個包装になってるので、友達とシェアしてみんなで楽しく食べるのがいいかなって。結構いっぱい食べれちゃうから、みんなで食べて楽しく過ごすのにピッタリなんじゃないかな、って思います。

### Q.最近“胸キュン”したエピソードがあれば教えてください。

神尾さん：最近、恋愛ものの映画に出させてもらったんですが、イケメンが沢山いるんですよ。

で、そのイケメンたちが“胸キュン”なセリフを言うんですけど、その練習として、男同士でお互い言い合ってたときに、キュンとしました。（笑）

紺野さん：私は以前出演した番組で、“あざといしぐさ”を教えていただくことがあって、それをやられたときにすごくキュンとして。あ、こういうしぐさに男の人もキュンとするんだな、とすごく勉強になりました。

### Q.プライベートでやってみたい、されてみたい“胸キュン”しぐさはありますか？

神尾さん：今回、この動画でもいろいろな“胸キュン”しぐさをやったんですが、まだやってないものでいうと「頬プニ」。頬をプニってするやつ（笑）。あれを自然にやってみたい。

紺野さん：私は…料理をよくするようになったので、「袖くる」を後ろからされたらちょっとキュンとしちゃうかなって思います。

### Q.青春時代の思い出に残っているエピソードがあれば教えてください。

神尾さん：この仕事を始めるまで12年くらいサッカーをやっていたんですが、やっぱりあのときの“がむしゃらさ”みたいのはすごく思い出に残ってます。

紺野さん：私は学校の友達と一緒にいることが多かったので、仕事以外で友達といろいろな話をしたり、放課後の買い食いなんかすごく楽しかったし、青春だったなって思います。

### Q.お二人がやみつきになっているものがあれば教えてください。

神尾さん：実は、今まで全くやってこなかったんですけど、ゲームを始めまして。もう毎日ずっとそのゲームやってますね。ドハマりしてて、すごく楽しいです。（笑）

紺野さん：私はもう21歳になるので、着る服の系統とかが変わってきたんですが、いろいろな服を着るのが楽しいです。

## オフショットスチール



## 商品概要：ココナッツサブレ



今年発売55周年を迎えた日清シスコのロングセラービスケット。こだわりの製法と配合によるココナッツ本来の風味をいかした“サクサクッ、あきないおいしさ”で親しまれています。

2020年9月のリニューアルでは、生地にココナッツオイルを練り込んだ“ココナッツオイル練り込み製法”で、さらにクセになるおいしさへ！また、神尾楓珠さん×紺野彩夏さんが登場するスペシャルパッケージも登場予定。どうぞ期待！

希望小売価格	¥110
内容量	20枚（5枚×4袋）
JANコード	4901620300135
荷姿	12×3合